

＝ 11 月 ＝

No. 298



広報

あくね

昭和46年11月10日

編集 阿久根 市

発行 市長 公 室

毎月一回 10日発行 1部10円

昭和43年8月20日 第3種郵便物認可

## 稚児行列

七・五・三、子どもの成長を  
祝う儀式。三歳(男女)髪置

五歳(男)袴着、七歳(女)で帯解の祝いをする。古くは江戸時代から行なわれ、將軍綱吉の子徳松の祝いがこの十一月十五日の吉日だったからともいわれる。行列は稚児行列、七・五・三の祝いにもにた母と子の晴れ姿。残り少ない紅葉を求めて、野も山も人の波、菊かおる十一月である。



# 経済観光交流懇談会

## 阿久根と甑島は同じ経済圏

### 合同で観光宣伝も

市では十月十八日、阿久根市で経済観光交流懇談会を開き約六十人の関係者が集まって観光・商工・水産・農産物など、こんこの交流を中心にした熱心に話し合いました。

#### 六十人が出席

阿久根市・甑島四カ村から、丹宗阿久根市長・上村上甑島村長をはじめ議長・議員・商工会議所・観光協会・農協・漁協・阿久根駅長・九州商船など各関係者が出席して、阿久根市民会館ホールで行なわれました。

#### 甑島航路の待合室がほしい

経済交流面では、阿久根港の定期船発着場に、漁協の密着施設ができていますが、雨のときなど非常

に困るので休けい室でもできないか。また、甑島に往來する船客に対して、不快な感情を与えていないことある、また、不親切である。

タクシーの乗車拒否もあり、急行バスや特急の汽車に間に合わないこともある、また、不親切である。

阿久根港から甑島航路に乗り出す、朝の国鉄の汽車がない、これを何とかしてほしいなど、甑島の方から出ました。

これに対し阿久根市側から、新港が完成する時点で、定期船の発着は新港に移りますので、待合所など定期船の発着場と、漁船の利用する埠頭を区別することになるので、もうしばらくのごしんぼう願います。

タクシーの乗車拒否はめったにないと思いますが、その時は予約車かやむを得ない事情にあったのではないか。毎年タクシー組合では、パンフ

レットをつくって①お客さまにいていねいであれ、②むちゃな運転をしない、③乗車拒否をしない、④大きな荷物を持ってやる、などの指導しています。

タクシーが港にいない場合は、阿久根駅に電話してもらえば、駅

からでも回送はしてやってもいいしかし、こんごやむを得ない事情にあったにせよ、絶対にないようにはしていきたい。

#### 甑島を国鉄周遊地に

また、観光面では阿久根市でも串木野市のように、甑島観光の案内などに、積極的に協力してほしい。

甑島を国鉄周遊地に入れてもらうため、甑島四カ村に阿久根市も加わって、実現促進をはかってほしい。

阿久根駅にも甑島航路が欠航の時は表示してほしいなどでしたこれらに対し阿久根市側から、阿久根駅にキャンペーン期間中、観光案内所を設け、甑島も一緒に案内しました。

また、毎年北九州、宮崎方面に四泊五日で、観光キャラバンをやっています。このときは甑島の方や九州商船の方に連絡をとりますので、参加していただければと思います。

そして、阿久根市と甑島観光協会合同の観光宣伝をしていきたい。また、甑島航路欠航の表示はやっていきますが、表示がなかったとすれば、こんごしゅうぶん心がけていきたい。

懇談会は、こんご毎年継続する開催回数や開催地は、委員会を設け具体的に決めることにし、終わりました。



あいさつを述べる丹宗市長（市民会館ホール）

#### インフルエンザ予防接種

##### (二回目)

●十一月十六日……三笠中(三笠中)・華人小・中・一般(華人小)・大徳(公民館)・鶴中・一般(鶴中)

●十一月十七日……大川中・保育所(大川中)・阿久根普通高(普通高)

●十一月十八日……阿久根農校(農高)・阿久根商工校(商工校)・大谷、黒之上、黒之浜、協本児童館(協本児童館)

●十一月十九日……本之牟礼分校(分校)・赤瀬川児童館赤瀬川地区一般(赤瀬川児童館)折多校区一般(折多小)

●十一月二十二日(一回目)阿光、れんげ、めぐみ(各施設)

(二回目)十一月二十九日

●十一月二十四日(一回目)大川地区一般(大川中)・西日地区一般(西日小)

(二回目)十一月三十日

●十一月二十五日(一回目)橋之西、深田、馬場、協本浜(橋之東公民館)

(二回目)十二月一日

●十一月二十六日(一回目)尻無児童館、一般(児童館)上原、新町、高松、浜、本町、寺山(阿小)

(二回目)十二月二日

●十二月三日(一回目)大淵川、松カ根、笠山、瀬之上、下、古里、三笠児童館(瀬之下公民館)・下村、上原、桐野上

### 戸籍相談シリーズ = 6 = 結婚・認知

〔問〕24歳の女性です。結婚するという甘い言葉にだまされて男児(生後8カ月)まで産みましたが、相手の男性はわたくしとの結婚を承知しないばかりか、子どもの認知もしてくれません。認知させる方法はないか(悩める一女性)

〔答〕婚姻関係のない男女間に出生した子を「嫡出でない子」または「非嫡出子」といい非嫡出子は父に認知されなければ法律上の父子関係は生じません。認知は、嫡出でない子の事実上の父を定める制度ですが、それには、①父が自発的に自己の意思でなす任意認知②母の胎内にある子を①同様父がなす胎児認知③何等かの事情で生存中にすることができない場合の遺言認知④子の請求により裁判によってなされる裁判認知(強制認知という)⑤家庭裁判所の審判によってなされる審判認知があります。あなたの場合は父が自発的に認知してくれないのだったら④の強制認知を求めるほかありませんが、裁判上の認知は調停前置主義といって、本裁判にかける前に、まず、家庭裁判所に調定の中立をしなければならぬことになっていますので、その申し立てをされるとよいのです。調定で当事者間に合意が成立すると、家庭裁判所は必要な調査を行ない合意正当と認められるときは、合意の裁判を行ない、二週間の審議中立期間を経過すると確定判決と同一の効力が認められることとなります。手続関係は市役所か法務局までおたずねください。

市では、市民と直結した住みよ  
いまちづくりを進めようと、十一  
月一日「すぐやる係」を設けまし

た。  
すぐやる係は、市民の苦情や要  
求を即決して行なうというのがね

## 苦情や要望を即決 すぐやる係発足



鳥籠住宅入口(測)の砂利敷布

らいで、まず五人の係員で構成さ  
れています。  
すぐやる係は、苦情や要望があ  
れば、すぐ現地に出向き、関係で  
処理できるものは係で処理しまし  
しかし、その場で処理できない  
大きな問題は、その地区のかたが  
たに主旨を説明し納得してもらい  
関係課と連絡をとりながら処理し  
て行きます。  
また、市段階で処理できない、

### 能力を低下させるゴム製品

#### 便槽には無臭剤が効果的

北藤衛生処理組合のし尿処理場  
が、さる六月一日、高尾野町下水  
流に完成し、阿久根市をはじめ出  
水市、高尾野町、野田村のし尿は  
全部ここで処理しています。

この処理場は微生物菌を培養し  
て消化処理を行なっていますので、

県や国に関するものは、その機関  
に相談し、早期解決をはかってい  
くのがおねがいです。  
とりあえず小型ダンプカー一台  
とパトロールカー一台を主に発足  
しましたが、今後ちくじ内容も充  
実した係にし、市民のかたがたと  
手を結んだ、親しみのある係にし  
ていきます。  
また、苦情、相談は②―①―②―  
⑧番に連絡ください。

で、つぎのような薬品を便槽に使  
用すると、微生物の死滅または働  
きを弱くし処理能力が低下します  
のでできるだけ使用しないでくだ  
さい。

- ①タレゾール・石炭酸・塩酸・  
油類・カルシウムなど。
- ②土・砂・金属・石布・皮・ゴム  
ビニールなど

なお、消化処理能力を向上させ  
るものは、便所の防臭またはうじ  
の発生防止の目的で投入する。微  
生物利用の無臭剤などはかえって  
消化を促進します。

#### くみ取りは領収証を

し戻りくみ取りは必ず領収証を発  
行することになっていますので、  
領収証を発行しない場合は請求し  
てください。  
なお、料金は百円当り百五十円  
です。

下(三笠中)

〔二回目〕十二月十日

なお時間はいずれも、午後二  
時から三時まで

◆対象者：満三歳以上の希望者

◆料金：……中学生以下は無料、  
高校、一般は百五十円

◆接種回数：……一週間の間隔で  
二回接種します。

◇接種してならない人◇

①卵に対して特異体質の人

②病後で体の弱っている人

③熱のある病気がかかっている  
人

④胸線リンパ体質の人

⑤その他医師が接種してはなら  
ないと認めた人

### 秋季清潔検査

秋の清潔検査がつぎのとおり  
実施されます。

〔検査日〕

●十二月十五日

大川・西目・鶴川内・赤瀬川  
・折口・多田

●十二月十六日

山下・波留・脇本・市街地

#### 墓地敷地希望者受付

牛見顔墓地使用を受け付けて  
います。ご希望のかたは市役所  
保健衛生課に申し込みくださ  
い。  
●締切り：十一月二十日まで

# 一人一人が防火点検

## 多い電気器具の火災

四十五年度中の本県の火災出火原因で、一番多かったのが電気関係による火災です。

ことしは、特に火災発生件数および死亡数の激増に対処するため市民一人一人が身近なところの防火点検を行なうよう心がけましょう。

### ▼我が家の防火点検

各家庭において、火災の発生危険のある物品や器具の点検を行ない、これらを整理し、安全な火気の取り扱いを行なうようにしましょう。

さらに火災の発生に備えて、消火用水、消火器の設置など消火の準備や避難の計画の設定を行なうことにより、火災およびこれに伴う死者の発生防止に一層の徹底をはかりましょう。

そこでつぎのことに注意しましょう。

- 火を使用する器具の安全性の確保と安全な取り扱い。
- 火気使用場所の整理と付近の可燃物を取り除く。
- 危険物など火災危険物品の安全な取り扱い。
- 就寝、外出前の火の元の点検。
- バケツ一杯の水の汲み置き、火行と必要に応じた消火器の設置

### ▼暖房器具は正しく使用

ストーブをはじめ、こたつなどの暖房器具は、その取り扱いを誤ると火災の原因になりやすいので正しく使うように努めましょう。

特に、最近各家庭で多く使用される石油ストーブは、狭い場所やカーテン、ふすま、衣類など燃えやすいものの近くで使用したり、燃焼中に給油または移動して火災となる例が多いので、その使用場所、不良箇所の修理および取り扱い

## 心身障害者家庭を奉仕

### 「奉仕員に山元宏子さん」

市では、重度心身障害児のため一人で日常生活をするのに、人の手を借りなければならぬ、心身障害児のいる家庭を訪問し、日常生活の世話をしています。

これは、心身障害児の生活に希望と勇気を持たせ、明るい日々をおくってもらおうというのがねらいです。

対象者は十八歳未満の重度の心身障害児（十八歳以上の精神薄弱者および重度心身障害も含む）のかたが対象になります。

家庭奉仕員はおもにつきのような世話をいたします。

いにはじゅうぶん注意しましょう

### ▼たばこによる火災

たばこによる火災は、今も増大する傾向にありますので、たばこの投げ捨てと寝たばこの防止にとめましょう。

### ▼消火避難訓練の強化

旅館、ホテル、百貨店、事務所など多くの人が出入りする防火対象物における消火避難訓練の実施は昨年からの機会あることに普及徹底に努めてきましたが、これらの施設から火災が発生すると、多くの人命を失なうことになり、社会的影響も大きいので、さらに消火避難訓練の強化をはかりましょう

②被服の洗たく、補修

③住居などの掃除、整理、整頓

④身の回りの世話

●相談、助言指導

①各種援護制度の適用についての相談、助言指導

②生活、身上に関する相談

③その他日常に関する相談

●派遣回数

家庭奉仕員は一世帯当たり、週に一回です。

### ▼親しまれる奉仕員に

この心身障害児の家庭奉仕員は山元宏子さんです。奉仕員になって日は浅いですが、わたくしのできるかぎり、精いっぱい、心身者の気持になって、真心をこめて奉仕していきます。

しかし、まだこの制度をよく理解されていない家庭もあり、やりにくい点もありますが、こんご親しまれる奉仕員になりたいと思います。なんでも気軽にご相談、ご利用をお願いします。



髪をほくしてやる山元さん

## 文化祭書道展入賞者

●特別賞（年紙）

◇市長賞、海江田清（阿中三年）

◇議長賞、とりかいらか（阿小一年）

◇教育委員会賞、堂渡みどり（三笠中一年）

◇文化協会賞、神之田美由子（大川小六年）

◇書道会長賞、はちごうかおり（隼人小二年）

〔条幅〕

◇市長賞、松元清子（阿小六年）

◇議長賞、諺之後みち子（鶴小三年）

◇南日本新聞社賞、根比幸子（阿小五年）

◇教育委員会賞、日当福幸子（田代中三年）

◇文化協会賞、田中恵理子（阿小四年）

◇書道会長賞、片のふき子（鶴小二年）

●高校一級

半紙

〔金賞〕金藤律子・黒ささえ・長谷桐子・松永イキ子以上阿高

〔銀賞〕松崎初子・迫田文代・上野みえ子・小原和子・田中早

百合以上阿高

〔金賞〕池田英生（大川）

〔銀賞〕花束幹雄（大川）・倉津和馬（阿久根）・橋手輝志

（鶴川内）

●学年別入賞者（紙面の都合で

- ◇ 市民健康和・縦前進を旗じるしに、親しめる市
- ◇ 政づくりにまい進していますが、市民のかたがた
- ◇ が市役所の機構を正しく理解し、気軽に入入りで
- ◇ きる市役所にしたいとつとめ今月から各課紹介を
- ◇ いたします。

## 市民課

### 市民みんなの窓口

市民課は市民のみなさんが、日常生活に直接必要な諸証明の発行や各種の届け出を受け付け、生活に欠かすことのできない戸籍簿、住民基本台帳を整備し、いわゆる市民みなさんの窓口事務を担当している課です。

市民課は市民課、公簿係、国民年金係の三つの係に分れ、それぞれの事務を担当しています。

そこで、日常もつとも多く取り扱われている、受け付け事務に必要な手続きを紹介します。なお、国民年金関係は紙面の都合で、来月号に掲載します。

#### 市民係

##### 婚姻届届

①新郎、新婦いずれか一方の本籍が市役所本庁にないとき戸籍抄本二通

②新郎、新婦のいずれの本籍も市役所本庁にないとき、戸籍抄本三通

##### 出生届

子どもの名まえが誤った届けをなくするため、つとめて届け書に記載するようにしてください。

●住民登録関係の届出

### 各課めぐり

録は本人自ら印鑑を持参して届け出なければなりません。

ただし、正当な事由で本人が届け出ることができない場合は、保証人二人連署した委任状を添えて届け出なければなりません。

印鑑証明は登記や金融機関関係に使用する大事なものです。自ら証明の申請をされるようにしたいものです。

#### ●助産費・葬祭費の支給

国民健康保険加入者、または、当該被保険者の属する世帯の世帯主に対し助産費として一万円、葬祭費は被保険者が死亡したときは葬祭費を行なうかたに、四千円それぞれ支給されます。

これらの届け出は、窓口で国民健康保険証を提出すれば支給されます。

#### ●誕生証書の交付

四十五年四月から、交通安全保険つき「誕生証書」を交付しています。

これは、母子が一年以内に交通事故にありと最高五万円が支給されます。

録は本人自ら印鑑を持参して届け出なければなりません。

この保険で補償する事故は自動車、自動車、航空機などのほか道路通行中建物に倒れて事故にあつた場合などです。

これは、出生届けのとき窓口で交付します。

#### 公簿係

市民係で受け付けた戸籍、住民登録関係の届け書が全部公簿係に回って整理されます。

戸籍は市町村の区域内に本籍を定める一つの夫婦およびこれと同じくする子どもごとに編まれています。

住民登録は、住民の居住関係の公証をなし、各種行政事務の基礎となつて処理されています。

これら二つの係が受け付け事務と記載事務に分かれて、戸籍簿、住民基本台帳事務の編成が行なわれているのです。

その他、外国人登録、人権擁護自衛官募集事務を行なっています。

### お酒はほどほどに

わたくしたちは社会生活を送る上で、アルコールと接する機会が多く、いわゆるお酒の飲み方にも上手下手があります。そこで、つぎのようなことに気を付けて飲酒しましょう。

#### 酒の上手な飲み方

- ①晩酌の酒の量はほどほどにする
  - ②毎日続けて飲まない、週2日以上休肝日（肝臓の休日）をつくる。
  - ③強い酒類（アルコール度数の高い酒）は、水で割りそして酒のさかな（副食）をたくさん取りながら飲むようにする。これが胃を守り、急激に酔わないコツです。
  - ④酒のさかなは良質のタン白質（肉類）をじゅうぶんとり、脂肪を取りすぎない。食べすぎてカロリー過剰（肥満）にならない。
- いずれにしても、あすへの健康と活力のためには、いわゆる「マイペース」自分の適量を飲むということが賢明であり安全です。

銀賞まで掲載します)

小学校(半紙の部 一年)

◇金賞 はちごうまみ(集人)

◇銀賞 川尻みか(大川)・すえよしやすこ(阿久根)・さきたかこ(阿小)

#### (二年)

◇金賞 花田さとし(西目)

◇銀賞 あさのかよこ(大川)

たけはらかずこ(集人)

#### (三年)

◇金賞 杉由美子(阿久根)

◇銀賞 西田まり(脇本)・児玉高明(阿久根)・寺地つね子(大川)

#### (四年)

◇金賞 松元剛(阿久根)

◇銀賞 川尻浩(大川)・桑原憲史(阿久根)・藤園直子(西目)

#### (五年)

◇金賞 平田いくみ(阿久根)

◇銀賞 川井浩美(脇本)・花木久実(大川)・平聡子(大川)

#### (六年)

◇金賞 前田義人(集人)

◇銀賞 赤木まゆみ(脇本)・馬見塚武子(西目)・大曲ふじえ(阿久根)

〔条幅の部 一年〕

◇金賞 池田きよか(鶴川内)

◇銀賞 ひろき(阿久根)・うえむらえつ子(山下)

#### (二年)

◇金賞 さるがくてつらう(西目)

◇銀賞 上野まみ(阿久根)

## ツマゲロヨコバイの越冬防除

## 十二月始めが適期

稲作病害虫で被害の多い主な一つとして、ウイルスがあります。この稲ウイルス病を媒介するのがツマゲロヨコバイです。

ツマゲロヨコバイの発生する原因としては、水田の裏作がほとんどされないこと、米の生産調整実施で休耕田が増加し、雑草がはえるままになっているため、ツマゲロヨコバイの絶好の飼育場または越冬場所となっています。

このようにして発生を繰り返しているツマゲロヨコバイは、稲をつくっている時期だけ防除しても効果は十分ではありません。

そこで、稲のない越冬期に防除して春の発生密度をおさえ、稲の栽培期間の防除を容易にし、ウイルス病の被害を少なくする方法が県下各地で行なわれています。

## ～広域一斉防除を～

越冬防除の方法としては、ツマゲロヨコバイの越冬をなくすること。環境防除と薬剤による防除の両面から実施することが必要です。環境防除は、休耕田の早期すき起しや草の刈り払い、または、あぜ焼きなど、広域に一斉に実施することです。

薬剤防除は、越冬する害虫がはね出さる前の十二月始めごろが適期です。

薬剤は低温時でも効果の高いメオパール、ツマゲロヨコバイなどを使用しますが、散布は、農薬の飛び散りの少ない時刻、あるいは、風の強い日を選んで実施します。

特に、農薬の安全使用については十分注意し、広域一斉防除をするよう心がけましょう。

## 与次郎が浜にボンタンの並木

陸上競技場周辺に60本



同好会員の手でいねいに植栽

鹿児島市の与次郎が浜新競技場周辺に、阿久根産ボンタンの木5・6年もの60本を植えました。

ここ与次郎が浜の競技場は来年太陽国体が開催される場所です。全国から集まった選手団をはじめ観光客のみなさんがたに、南国情ちょうをあげてもらおうと、国際観光XXのはからいで植えたものです。

市内のボンタン同好会のかたがたが10月25・26日2日ばかりで植え、当日は、鹿児島消防署のタンク車も散水に応援しました。

来年行なわれる太陽国体にはりっぱな実をつけ、遠客のお客さまの目を楽しませてくれることでしょう。

## 今月は「固定資産税」第三期分の納期です

- 柿みさお(鶴川内)・松林ゆたか(阿久根)  
 (三年)  
 ◇金賞 原崎竜一(脇本)  
 ◇銀賞 坂上きぬよ(鶴川内)  
 植村秀子(山下)  
 (四年)  
 ◇金賞 久留須香織(山下)  
 ◇銀賞 栗林幸雄(鶴川内)・前島守也(阿久根)・村岡博(脇本)  
 (五年)  
 ◇金賞 浜崎博子(阿久根)  
 ◇銀賞 浜崎河以子(阿久根)  
 須藤あけみ(西目)・奥園智子(折多)  
 (六年)  
 ◇金賞 根比長幸(阿久根)  
 ◇銀賞 平野千恵美(西目)・浜崎美文(西目)・吉崎智子(脇本) [中学の部半紙]  
 (一年)  
 ◇金賞 海江田智子(阿久根)  
 ◇銀賞 児玉悟子(阿久根)・辻桂子(三笠)  
 (二年・三年)  
 ◇金賞 園田澄利(鶴川内)  
 ◇銀賞 鬼沢昌子(単人)・橋口一弘(阿久根)・大磯美智子(鶴川内)・松崎穂子(阿久根)  
 [半紙の部一年・二年・三年]  
 ◇金賞 永田路可(大川)  
 ◇銀賞 大野ゆり子(三笠) 長浜優子(阿久根)・花田正二(大川)

### 災害功労者に感謝状

さる7月23日から24日にかけて発生した未曾有の集中豪雨に見舞われましたが、その災害復旧に尽力されたかたがたに市から感謝状を贈りました。

衛生関係22、給水関係2人、建設関係7人、水道関係13人。



### 護国神社秋季例大祭

10月15日秋季例大祭が戸柱公園の護国神社で行なわれました。ここには明治10年の役から第2次世界大戦までの御霊1,456柱が眠っています。大祭は年2回春と秋に行なわれ、父を失った遺族やむすこを失った遺族約1000人が集まりありし日の面影をしのびました。



★ピト  
★スク  
★



10月25・26日市内本町で無料電話サービスが行なわれました。これは第22回電信電話記念週間の一環として、阿久根公衆電話会と阿久根電報電話局の主催で行なわれたものです。用意された3台の公衆電話をのべ350人が利用、東京、大阪方面の知人、子どもに電話し、お互いの近況語り合い大変歓迎されました。

このほど聖老人ホームの運動会が行なわれ楽しい1日を過ごしました。競技は老人体操をはじめボーリング、買物競走、走れワンワン、綱引きなど室内でできる簡単なものですが、来賓のかたがたの飛入りなどもあり、童心に戻り大いにハツスル。

### 歓迎された電信電話記念週間

### 聖老人ホーム運動会

すっかり日あしが短かくなり日が落ちてからの寒さが気になるころとなりました。  
●衣：からっと晴れた日には、寝具を外に出して日に当てたらまだ日の落ちない前に取り込んで、ボカボカとぬくもりを味わいたいこのころです。  
寝間着も夏とちがって毎日洗たくというわけにいきませんから、晴れてさえいたらせいぜい日に当てて干して着るという習慣をつければ、健康にも一番よいです。  
●食：農家の肝先に赤く熟したカキが目 ほど寒さ立つこのころ、秋 を感じます。このころは、ほとんどの年を出回っていますが、ダイコンはいまがシオン。銘柄に練馬方領、宮重、聖護院、田辺、美濃、守口、桜島などですが桜島ダイコンは球形で直径三十センチ以上もあり、重さも十斤を越すものも珍しくありません。おもしろい煮ていただきますが、おろしにしても、漬物にしても、とくにダイコンやニンジン、イモ類は関東ホームといわれる赤茶色の土壌に育つといわれます。  
●住：夏のうち、たのしく、おいしくいただいたビールやジュースのあきびんなど早めに整理し、そろそろ暖房器具の準備をいたしましょう。

あぐねの  
ミオリ

地籍調査

境界杭ははつきりと

調査は大字波留と赤瀬川

ことしも国土調査が行なわれて... 境界杭が正常なところに立ててなかつたり、山林原野など雑木が密生している境界線の切り払いがしてないところがあり...

●杭の立てかた

①一筆地調査は一筆測量の基礎となります。隣りの所有者と話し合って立てる。

②山林、原野は切り払って立てる。部落内の道路、水路は部落で立てる。

③壁、石垣などがあってもはつきり立てる。

④不在者の土地は管理人が立てる

⑤筆界杭には字、地番、台帳所有者名をはつきり記入してください。

⑥測量が済んでも検査があるまでは杭は抜かない。

●一筆調査

①土地所有者で設置された境界杭により地番、地目、所有者と調査図と照合しながら調査し、必要があれば分、合筆の調査をします。

②調査の場合は立合ってください。③紛争地または境界杭のないところは、境界未定地として処理さ

れる場合もあります

●開覧

①地籍図ができて面積の測定が終了後二十日間開覧します。

②誤りがあれば開覧期間中に訂正の申し出ができます。

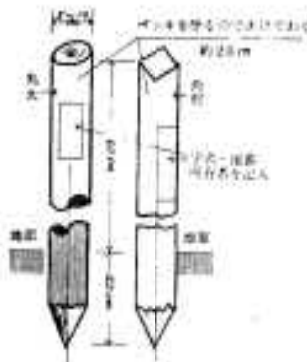
●実施区域

「大字波留」町・高松・上野・小牟田・後山・耳取・後牟田・太曲・迫・妙見尾・共置ノ下

・火之山・上西田・中西田・宮之前「大字赤瀬川」大迫・牟田・上松・鶴田・大曲・中植松・野中・下野中・長田・妙見尾・日ノ山・東妙見・上ノ田・山ノ迫・小田村・頭梨・水深頭・永田東平・下ノ木場・水深・中ノ木場・旗出・下

田・丸尾・西丸尾・橋ノ上・横尾・段口・塚元・瀬戸岡・平ノ上・中水深・大尾道・大尾平・小田中・小田下・小田平・大尾界・藤田・轟・堤山・牧ノ内・端ノ瓜・養下・野元・堂山・浦田・平畑・出口・長葉山・段・坂ノ上・面平・萩平・牛見頭・黒崎・池ノ尻

2. 筆界杭及び標札



杭と標札を立てる後景



Table with columns for '字', '地番', '面積', '所有者' and a diagram of a plot.

大礼服を図書館へ寄贈

田中右橋氏の遺品

大正から昭和の初期にかけてわが国、法曹界の偉材として知られた「田中右橋」先生遺愛の大礼服がこのほど、市立図書館に遺族の方から寄贈されました

田中右橋先生は明治八年の生

まれて、阿久根小学校最初の卒業生であり、同級生には、いまでも歌われている、阿久根小学校校歌の作詞者、田中常憲先生などがいました。

その後田中右橋先生は、五高東大と進み司法界へと進まれたのです。

そして後年奈良、大蔵、東京の各地方裁判所長、大審院へ

最高級)判事、仙台、広島、大阪、東京の



控訴院(高等裁判所)長を歴任しました。この大礼服は、勲任官から親任官の待遇にあつた、東京控訴院長時代に着用されたものです。

現在新装すれば二百万円以上はかかるというりっぱなもの、黒崎市教育長の尽力によって図書館へ寄贈されることになったのです。田中先生は、昭和十三年司法界から身を引かれた後、愛する故郷阿久根に帰り八幡大学学長、市公平委員などをされました。

しかし、昭和三十八年、米寿を迎えられた年の十二月底るよりに大往生を遂げられました。

新刊書

「成人用」◇我が愛する詩人の伝記◇伊丹万作エッセイ集◇にっぽん三銃士(下巻)◇花実の絵◇魚の泪◇重き流れに◇山の手春色◇終宴◇年月のあしおと◇カレンダールの余白◇大家文学大系◇浄瑠璃集◇球形の荒野◇ひとりでは生きられない◇黄昏の橋

「児童用」◇動物の移動◇砂浜◇地球◇自然のしくみ◇千木松原◇宇宙とロケット◇子ども日本風土記(奈良)◇外四冊◇よい子の学習百科13◇ジュニア7日本美術外

停電

十一月二十五日と一いずれも零時から午前六時まで停電します。

「区域」阿久根・出水・高尾野の地区。

これは、水俣、米之津間の送電工事のため停電するものです。(九州電力出水営業所)

香典返し

つきのかたがたから香典返しの寄付がありました。

(敬称略)

福岡三郎(栄町) 一万円

川畑富蔵(本之牟礼) 一万円

早水千秋(折口東) 五万円





△1周70メートルのトラックを元気よくかけっこ。家族の応援が飛ぶ

▽飛び箱、ここまで成長したのも先生のたゆまぬ指導のたまもの



▽機械体操、将来の体操選手をめざして



# カメララボ

## 「24の瞳」の運動会

(大川小本之牟礼分校)

大川小本之牟礼分校で3日、運動会が行なわれました。7月末の集中豪雨で運動場が被害を受け、市内で一番おそい運動会になりました。この分校は1年から4年まで12人の生徒がおり、遊び、なわとびリレー、家族リレーなど家族ともども楽しい1日をおすごしました。

本之牟礼分校は市御地から12%の山あいであり、大正3年四日小分校として発足し、昭和22年本之牟礼小学校となり、当時は80人を越える生徒がいました。しかし、その後生徒は減る一方で、昭和31年大川小本之牟礼分校に変わり、いまでは先生2人「24の瞳」が分校の全生徒です。



△輪まわし大川小本校の上級生も参加していっしょに応援



△家族も生徒といっしょにハッスル。この日はかりは童心にかえり、ハードル競走

# 三笠農協畜産品評会

## 七十頭が相場



十月二十五日出水家畜市場で、三笠農協主催の畜産品評会が行なわれました。入賞はつぎのとおりです。

- 〔優等〕一席：楠木澄雄、二席：京田弥蔵、三席：京田勇
- 〔二等〕一席：園川与志助、二席：河北正人、三席：京田勇、四席：八幡重規、五席：京田守、六席：石原明善
- 〔二等〕一席：大野民雄、二席：柏木重規、三席：石沢人志、四席：西田喜一、五席：柏木一徳
- 〔優等〕一席：麦生田新太郎、二席：中川登
- 〔一等〕一席：京田守、二席：園川与志助、三席：南勇
- 〔二等〕一席：柏木一徳
- 和牛（肥育牛おす）
- 〔優等〕京田勇
- 〔二等〕一席：中川登、二席：宇都清任、三席：松元哲雄、四席：柏木秋男
- 〔二等〕一席：古賀恒敏、二席：...

- 豚（八カ月未満）
- 〔優等〕一席：京田吉次、二席：深田勇
- 〔二等〕一席：京田登、二席：深田勇
- 〔一等〕一席：京田登、二席：飯屋重敏、三席：竹原初一、四席：竹原初一
- 〔二等〕一席：飯屋重敏、二席：松木正雄、三席：堂後藤雄、四席：堂後藤雄、五席：松木正雄、六席：深田勇
- 豚（八カ月以上未経産）
- 〔優等〕一席：京田正
- 〔一等〕一席：馬場誠人
- 〔二等〕一席：迫口幸雄
- 豚（種豚豚候補）
- 〔優等〕一席：京田登
- 〔一等〕一席：下石義衛、二席：下石義衛
- 〔二等〕一席：辻盛雄

すらり並んだ肥育牛

●和牛（肥育牛おす）

●豚（八カ月以上未経産）

# 10 郷土の文化財

## 脇本津口番所跡



脇本地区深田のはずれの裡を、番所の鼻と呼んでいます。これは、旧藩政時代にここに津口番所が置かれていたためです。この津口番所というのは海の関所に当るもので藩内の重要な港の入口に設けられていたものです。この津口の番所のほかに、幕末になると、異国の船を見張るための遠見番所やのろしをあげるために設けられた火元番所などが置かれるようになりました。

この脇本津口番所は遠見番所も兼ねていたものです。番所にはいつも役人がつめており、大砲なども備えられ、異国船などが近づけば急便が飛んで、郷内の武士たちがかけつけることになっていました。また、この脇本津口番所は脇本の港が良港のうえに、藩境に位置していたため、四日地区（薩摩半島一帯）の各港から出港する船はすべてこの脇本津口番所に一度立寄って手型を受けなければならぬことになっていました。

また藩のご用船で、米や特産品を江戸や大阪方面へ運ぶときでもすべてこの脇本津口番所を経由して手型をもらって出港したものだといえます。

この脇本津口番所は南から西にかけて外洋を一望することができ北東は脇本の浦を抱え込むような位置にあり、南西にめぐらされた土塁やこの内側にある砲座跡の石蓋などが現在でもりっぴに残されています。

現在県内の番所の遺跡は、記録にはあっても、その位置すら確認できない状態にあるものも多いのですが、この脇本津口番所跡はりっぴに保存されており、貴重な存在となっています。

しかし、時は流れて百数十年この一つつわものどもが夢のあと……も、いまはただ無心に茂る野の草と、たえまなく打寄せる東支那海の荒波とがあるばかりです。

おくやみ(九月分)			
松元 八右衛門 85(上野)	ツナ	松田 勇右衛門 89(段)	オイシ
松元 スエノ 73(大林)	真	松田 真実 0(折口)	徳江
田原 岩吉 70(牧内)	オイロ	小園 盛吉 72(田代中)	ミサ
花田 スエミツ 84(川畑中)	満二	中村 末典 0(波留)	高見
野中 ムシ 78(弓木野)	貞藏	高原 伸吉 69(梅)	タカエ
平水 ハルノ 79(折口東)	千秋	尾崎 義行 0(山下)	常行
鶴田 可澄 63(田代下)	カオル	西平 清美 58(内田)	ヒミヨ
神之田 浩蔵 68(倉津)	福市	西園 アツ子 45(西目)	仲兵衛
尻無 浜和代 17(大川)	清徳	松元 イマ 89(本町)	洋一
浜崎 タニ 70(永田下)	藤雄	小沢 津真子 61(高松)	千之
福崎 松蔵 74(上野)	ハツエク	新町 カズエ 34(新町)	見生
新柳 キタ 87(飛松)	信義	岩崎 ハツ 83(本之平)	富藏
本礼 シモ 87(生之浜)	五芝	梶尾 スエノ 75(鹿之浜)	政次郎
柏木 ノリエ 63(上原)	重俊	赤木 ツヨノ 87(橋西)	勝利
水田 徳男 29(馬場)	光子	江藤 興七 84(下村)	ミオ
瀬戸 ロニエ 77(下村)	武助	跡上和次郎 79(黒之浜)	日和
野崎 チヲ 58(黒之浜)	照男	笹原 タケ 84(瀬野下)	秀徳
田畑 セツ 76(上原)	常雄		